

2018年度

松山大学 入学試験要項

一般公募推薦編入学試験 経済学部・経営学部・法学部

一般編入学試験 経済学部・経営学部・人文学部・法学部

編入学試験 薬学部



目次

アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）	1
-------------------------	---



入試制度	
一般公募推薦編入学試験	2
一般編入学試験	3
編入学試験（薬学部）	4



出願	
出願時の注意事項	5
障がい等による受験および入学後の配慮	5
個人情報の取り扱い	5
出願書類	6
インターネット出願の流れ	7



受験	
受験票の送付	10
受験上の注意事項	10



合格発表	11
Webによる合否の確認方法	11



入学手続	12
------	----



試験会場	13
受験宿泊ホテルのご案内	13

アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

松山大学は、「真実」・「実用」・「忠実」の校訓「三実」を教育理念として掲げ、学問と人間性の涵養^{かんよう}をめざして社会に有用な人材育成に邁進しています。

経済学部 経済学科	<p>経済学部では、カリキュラム編成方針に従って編成された各講義を支障なく履修し、学位授与方針で掲げた知識・能力・態度を身につけた人材を養成するため、以下の力を備えた入学者を受け入れます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校で履修する範囲の基礎学力を有している。 2. 高等学校卒業程度の内容の文書や発言について、その内容を正確に理解できる。 3. 高等学校までの課程で体得した思考力および思考方法に従って、自分の考えを他人に文章および口頭で伝達できる。 4. 生活の中で出会う経済に関わる現象に対して、知的好奇心を持ち、学ぶ意欲を持っている。
経営学部 経営学科	<p>経営学部では、校訓「三実」に基づく学部教育を通して「高い教養と専門的能力」を培い、「問題発見能力」「問題解決能力」「コミュニケーション能力」などを身につけた社会に有為の人材養成を目指しているため、次のような人物を求めています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校で履修する範囲の基礎学力を有している。 2. 高等学校卒業程度の内容の文書や発言について、その内容を正確に理解できる。 3. 高等学校までの課程で体得した思考力および思考方法に従って、自分の考えを他人に文章および口頭で伝達できる。 4. 企業や組織の活動に強い関心を持ち、専門的に学ぶ意欲を持っている。
人文学部 英語英米文学科	<p>国際化・グローバル化が一層進み、多様な価値観を有する今日の社会で、英語という言語媒体を以って国際社会に羽ばたき、地域社会にも貢献し得るような人材を輩出するために、人文学部英語英米文学科は、以下のような資質を備えた人材を求めています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校で履修する範囲の基礎学力を有している。 2. 高等学校卒業程度の内容の文書や発言について、その内容を正確に理解できる。 3. 高等学校までの課程で体得した思考力および思考方法に従って、自分の考えを他人に文章および口頭で伝達できる。 4. 言語（特に英語）や異文化に対して強い関心を持ち、専門的に学ぶ意欲を持っている。 5. 異文化に対する理解や多様な価値観を享受する柔軟な心構えを持っている。
人文学部 社会学科	<p>人文学部社会学科では、活力ある市民社会の構築に寄与する人材の育成を教育目的とし、次のような学生を求めています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校で履修する範囲の基礎学力を有している。 2. 高等学校卒業程度の内容の文書や発言について、その内容を正確に理解できる。 3. 高等学校までの課程で体得した思考力および思考方法に従って、自分の考えを他人に文章および口頭で伝達できる。 4. 多様な社会現象に強い関心を持ち、それを社会の現場から専門的に学ぶ意欲を持っている。 5. 現代の社会問題の分析と解決に向けて、積極的に取り組む姿勢を持っている。
法学部 法学科	<p>法学部は、法律または政治にかかわる文章を論理的かつ客観的に読み書きすることができ、これらの分野で一般的に用いられる法律または政治に関する専門用語を用いてコミュニケーションをとることができる能力を身につけた人材を育成するため、次のような入学者を求めています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校で履修する範囲の基礎学力を有している。 2. 高等学校卒業程度の内容の文章や発言について、その内容を正確に理解することができる。 3. 高等学校までの課程で体得した思考力および思考方法に従って、自分の考えを他人に文章および口頭で正確に伝達することができる。
薬学部 医療薬学科	<p>薬学部では、薬学の専門知識とともに人間力を身につけ、医療人として活躍できる人材を養成するため、次のような人物を求めています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校で履修する範囲の基礎学力を有している。 2. 高等学校卒業程度の内容の文書や発言について、その内容を正確に理解できる。 3. 高等学校までの課程で体得した思考力および思考方法に従って、自分の考えを他人に文章および口頭で伝達できる。 4. 生命や医療に対して強い関心と興味を持ち、自ら学ぶ意欲を持っている。 5. 周囲の人と協力し、良好な関係を築き、ともに学ぶことができる。

一般公募推薦編入学試験

募集人員・入試日程

学部・学科	募集人員	出願期間	試験日	合格発表日
経済学部 経済学科	各学部とも 若干名	2017年10月16日(月) ～11月1日(水)	11月18日(土)	11月29日(水)
経営学部 経営学科			11月19日(日)	
法学部 法学科				

編入学年

原則として3年次編入とする。ただし、単位認定の結果により2年次編入となることがある。

出願資格

次の(1)～(3)のすべてに該当する者。

(1) 経済学部

2018年3月短期大学卒業見込みの者。

経営学部・法学部

2018年3月短期大学・高等専門学校卒業見込みの者。

ただし、商船高等専門学校の商船に関する学科については、2017年9月に卒業の者。

- (2) 2年次前期（高等専門学校においては4年次および5年次前期）までに42単位以上修得し（1年次までの成績のみ利用可能な場合には30単位以上）、かつ次の計算式にもとづいて算出した評定平均値が3.5以上の者。

$$\text{評定平均値} = \frac{A(\text{優})以上の単位数 \times 5 + B(\text{良})の単位数 \times 3 + C(\text{可})の単位数 \times 1}{\text{修得済総単位数}}$$

- (3) 大学編入学後の学生生活に明確な志向と強い意欲を持つ者。

審査の方法・時間割

出願書類、小論文（800字以内）および面接により審査する。

時間割（全学部共通）

集合時間	審査	
	小論文	面接
9:10	9:30～10:30	11:30～

試験会場

松山大学

*試験室等については、試験前日の午前10時頃から学内掲示板（P13を参照）に掲示する。

併願の可否

一般公募推薦編入学試験、一般編入学試験については同一試験日でない限り併願可能（最大2学部まで）。

例：「一般公募推薦編入学試験（経済学部）」と「一般公募推薦編入学試験（法学部）」は併願可能。

※ただし、各入試制度の出願資格をよく確認すること。

一般編入学試験

募集人員・入試日程

学部・学科	募集人員	出願期間	試験日	合格発表日
経済学部 経済学科	各学部とも 若干名	2017年10月16日(月) ～11月1日(水)	11月18日(土)	11月29日(水)
経営学部 経営学科			11月19日(日)	
人文学部 英漢文学科				
人文学部 社会学科				
法学部 法学科				

編入学年

原則として3年次編入とする。ただし、単位認定の結果により2年次編入となることがある。

出願資格

次の(1)～(3)のいずれかに該当する者。ただし、経済学部・経営学部・人文学部社会学科・法学部出願者は(4)にも該当し、人文学部英語英米文学科出願者は(5)にも該当する者。

- 短期大学（これに準ずる学校）卒業者または2018年3月卒業見込みの者。
- 大学2年修了者または修了予定者〔外国語4単位（人文学部英語英米文学科は、英語を除く外国語）を含む62単位以上修得または修得見込みの者〕。または、これと同等の学力があると認められる者。ただし、松山大学在籍者を除く。
- 修業年限が2年以上で、かつ課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上である専修学校の専門課程を修了した者、または2018年3月までに修了見込みの者で、学校教育法施行規則第150条に規定する大学入学資格を有する者。
- 過去3年以内にTOEIC（TOEIC・IP〔カレッジTOEIC〕も含む）を受験し、その成績が450点以上である者。
- 人文学部英語英米文学科出願者は、過去3年以内にTOEIC（TOEIC・IP〔カレッジTOEIC〕も含む）を受験し、その成績が500点以上である者。

審査の方法

出願書類および本学が行う学力検査、面接によって総合判定する。

時間割

学部・学科	集合時間	学力検査*	面接
経済学部 経済学科	9:10	9:30～10:30	11:30～
経営学部 経営学科			
人文学部 英漢文学科	8:40	9:00～10:30	
人文学部 社会学科			
法学部 法学科			

*学部によって学力検査開始時刻が異なるので注意すること。

学力検査

学部・学科	専門科目	配点
経済学部 経済学科	経済学	100点
経営学部 経営学科	経営学または会計学*	
人文学部 英漢文学科	英語学・英語教育学・英米文学・英米文化	
人文学部 社会学科	社会学	200点（各科目100点）
法学部 法学科	政治学（概論）・法律学（基礎）	

*経営学部の専門科目については、出願時に1科目を選択すること。なお、出願後の変更は認めない。

試験会場

松山大学

*試験室等については、試験前日の午前10時頃から学内掲示板（P13を参照）に掲示する。

出願時の注意事項

出願登録完了後、入学検定料を納入し、出願書類を郵送（提出）しなければ出願は完了しません。

（1）各出願手続の期限

① 出 願 登 録 期 限	出願期間最終日15：00まで。
② 入 学 検 定 料 納 入 期 限	出願登録をした翌日の17：00まで。 ただし、出願期間最終日に登録をした場合は当日の17：00まで。
③ 出 願 書 類 郵 送 期 限	出願期間最終日の消印有効。＊

＊出願期間最終日に限り、出願書類の持参による提出を受け付けます。
なお、持参の場合も封筒への宛名ラベル貼付または転記（P9参照）は必須です。
提 出 先：松山大学5号館1階「入試課事務局」 受付期間：出願期間最終日の8：30～17：00

（2）出願登録データの有効期限

登録されたデータは入学検定料の納入期限内は保持されますが、納入期限までに支払いが完了しない場合、登録データは消去されます。その際は、最初から登録しなおしてください。

（3）出願登録後の出願内容確認

出願専用サイトトップページの「出願内容を確認・変更する（ログイン）」ボタンよりログイン後、登録内容の確認ができます。

（4）出願内容の変更

入学検定料支払い前であれば、画面上の「出願内容を確認・変更する（ログイン）」ボタンよりログインを行い、出願内容の変更をすることができます。なお、**入学検定料を支払い済みの場合は、出願内容の変更はできませんのでご注意ください。**ただし、住所などの連絡先に限り、受験票および入学手続書類の発送時に必要となるため、誤りまたは変更があった場合は、入試課（TEL：089-926-7139）までご連絡ください。

（5）漢字の登録エラー

氏名や住所などの個人情報を入力する際に、JIS第1水準・第2水準以外の漢字は登録エラーになる場合があります。その際は、代替の文字を入力してください。
例） 高→高 崎→崎 III（ローマ数字）→3（算用数字）

障がい等による受験および入学後の配慮

疾病・負傷や障がい等により、受験および入学後の配慮を必要とする場合には、2017年9月15日（金）（薬学部編入学試験〔2月入試〕は11月24日（金））までに必ず入試課（TEL：089-926-7139）にお申し出ください。配慮の可否および対応内容を決定した後に、出願登録をしてください。

配慮の内容によっては、志願者またはその立場を代弁し得る家族あるいは出身学校関係者との事前面談を行うことがあります（この面談は合否判定に影響するものではありません）。

〈必要な書類等〉

- ① 要望書
任意の様式で郵便番号、住所、氏名、電話番号、出身学校名、志願学部・学科、志願入試制度、受験および修学上の配慮を希望する事項等、出身学校における修学上の配慮および生活状況等について、なるべく詳細にご記入ください。
- ② 医師の診断書
- ③ 身体障害者手帳の写し（該当する場合のみ）

個人情報の取り扱い

出願にあたり提供いただいた個人情報は、本学が以下の目的に利用し、他の目的には一切利用いたしません。詳細はインターネット出願登録の際に表示される「個人情報の取り扱い」をご確認ください。

1. 入学試験の実施および選考
2. 可否の通知および発送
3. 入学手続書類の郵送
4. 入学後の案内の郵送
5. 入学統計データの作成
6. 入学後の学籍データの作成
7. 入学検定料の収納

編入学試験（薬学部）

募集人員・入試日程

学部・学科	募集人員	出願期間	試験日	合格発表日
薬学部 医療薬学科	若干名	【11月入試】 2017年10月16日（月） ～11月 1日（水）	11月19日（日）	11月29日（水）
		【2月入試】 2018年 1月 4日（水） ～ 1月30日（火）	2月11日（日）	2月19日（月）

編入学年

選考結果および本学で認定された既修得単位をもとに決定する。

出願資格

薬学を意欲的に勉学する意思を有し、本学薬学部への入学を強く希望する者で、下記の条件のいずれかに該当する者。

【学士編入学】

- （1）学士の学位取得者（2018年3月学士取得見込みの者を含む）。

【一般編入学】

- （1）4年制および6年制の大学において2年以上在籍し、62単位以上を修得した者（2018年3月において上記の規定を満たす見込みの者を含む）。ただし、松山大学在籍者を除く。
- （2）短期大学または高等専門学校を卒業した者（2018年3月卒業見込みの者を含む）。

審査の方法

出願書類、小論文（600字程度）および面接（口頭試問を含む）によって審査し、合否を判定する。

時間割（11月入試、2月入試とも共通）

集合時間	審 査	
	小論文	面 接
9：10	9：30～10：30	11：00～

試験会場

松山大学

*試験室等については、試験前日の午前10時頃から学内掲示板（P13を参照）に掲示する。

出願書類

以下の出願書類No.のうち、該当するものを角2封筒（角形2号）に入れ、郵送期限（P5参照）までに簡易書留・速達で郵送してください。

※No.4～7は松山大学ホームページから所定の様式をダウンロードしてください。記入にあたっては、各様式の指示に従ってください。

入試制度	出願書類No. 学部（学科）	1	2	3	4	5	6	7	8	9
		写真	卒業（見込）証明書	成績証明書	推薦書※	志望理由書※	出願資格証明書※	出願承諾書※	証明書 修了（見込）	写し シラバスの
一般公募推薦編入学	経済・経営・法	◎	○	◎	◎	◎				
一般編入学	経済・経営・人文・法	◎	○	◎			◎	○	○	
編入学（薬学部）	薬	◎	○	◎		◎				◎

◎…必須 ○…該当者のみ

1：写真

- ・出願前3ヶ月以内に撮影したもの
- ・サイズは横3cm×縦4cmで、上半身、無帽、正面向、無背景
- ・写真の裏面に氏名を記入

2：卒業（見込）証明書

- ・厳封のまま提出してください（開封無効）。
- ・以下に該当する者は卒業（見込）証明書を提出してください。
経済・経営・人文・法学部：短期大学（これに準ずる学校）・高等専門学校卒業者または卒業見込みの者。
薬学部：出願資格【学士編入学】（1）および【一般編入学】（2）の者。

3：成績証明書

- ・厳封のまま提出してください（開封無効）。
- ・出願時において履修中のものがあれば、修得見込みとして科目名、単位数を記入してください。

4：成績証明書

- ・短期大学学長、高等専門学校校長または指導教授の推薦書を提出してください。

5：志望理由書

- ・出願する学科を志望した理由をペンまたはボールペンで記入してください。

6：出願資格証明資料

- ・TOEICの点数を証明するもの。コピー可。

7：出願承諾書

- ・大学2年修了者または修了予定者は出願承諾書を提出してください。ただし、出願時点で大学に在籍していない場合は不要です。

8：修了（見込）証明書

- ・厳封のまま提出してください（開封無効）。
- ・一般編入学試験の出願資格（3）で出願する者は、出身学校長が作成した、修業年限が2年以上で、かつ課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上である専修学校の専門課程を修了または修了見込みであることを証明するものを提出してください。

9：シラバス

- ・シラバス（講義案内）の写し（ただし、「単位を取得した科目」のみ）を提出してください。

インターネット出願の流れ

Step 1

事前準備

出願書類

P6を参照して、出願登録するまでに書類をご準備ください。
 ※出願学部・学科ごとに、各出願書類1通、写真1葉が必要となります。
 写真については、裏面に氏名を記入し、そのまま角2（角形2号）封筒に入れてください。

インターネット環境

インターネット接続されたパソコン、スマートフォン、タブレット等を用意してください。
 ※パソコンはご自宅以外のもので利用していただいても構いません。
 また、スマートフォンやタブレット端末からも出願登録を行うことは可能ですが、画面が正常に表示されない場合がありますので、できる限りパソコンからの出願をお勧めします。
 プリンタがない場合はP9を参考に必要事項を封筒に転記してください。

Step 2

インターネット出願ページにアクセス

松山大学ホームページ (<http://www.matsuyama-u.ac.jp/>) から、インターネット出願サイトにアクセスしてください。

Step 3

出願登録

①入試制度・学部学科などを選択。 ②個人情報を入力。 ③支払い方法を選択。

Step 4

必要な情報をメモ・宛名ラベルを印刷

（1）番号を控える

支払方法確認後、出願番号（6桁）および入学検定料の支払いに必要な番号が表示されます。必ず画面を印刷するか、メモをしておいてください。

①出願番号	<input type="text"/>	②お客様番号	<input type="text"/>
	出願番号は受験番号ではありません。		
③確認番号	<input type="text"/>	※①は出願内容を確認する等の際に必要です。 ※②③はコンビニエンスストア、金融機関ATMでの支払いの際に必要です。	
	一部のコンビニでは不要です。		

（2）宛名ラベルを印刷する

画面上の【宛名ラベルを印刷する】をクリックして、書類の送付用ラベルを印刷し、市販の角2（角形2号）封筒に貼付してください。郵送の際に必要です。詳細はP9を参照。
 ※ プリンタの無い方は、宛名ラベルの内容を封筒に転記してください。

Step 5

入学検定料を納入する

納入期限：インターネット出願登録をした翌日の17：00まで
(ただし、出願期間最終日に登録をした場合は当日の17：00まで)

入学検定料 30,000円

以下の(1)～(3)のうち、いずれかの方法でお支払いください。
詳しいお支払い方法については、インターネット出願画面の「入学検定料の支払い方法について」を参照してください。
※入学検定料納入期限までに支払いが完了しない場合、③で登録されたデータは消去されます。
その際は最初から登録しなおしてください。
※一度納入した入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

(1) コンビニエンスストア **現金支払のみ**

以下のコンビニエンスストアでお支払いいただけます。
店頭設置の端末機およびレジにてお手続きください。
※店頭設置のATMではお支払いできません。

●支払手数料 入学検定料のお支払いの際、1回の出願につき別途以下の支払手数料が必要となります。
(コンビニエンスストア、金融機関ATM、ネットバンキング共通)

入学検定料が5万円未満	432円
入学検定料が5万円以上	648円

【お支払手順】

 【払込票番号(13ケタ)】 ●レジにて「インターネット支払い」の旨を伝え、印刷した【払込票番号】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。 マルチコピー機は使用しません	 【オンライン決済番号(11ケタ)】 各種支払い 11ケタの番号をお持ちの方 オンライン決済番号を入力してお支払い 【オンライン決済番号】を入力	 【お客様番号(11ケタ)】【確認番号(5ケタ)】 各種サービスメニュー 各種代金・インターネット受付(紫のボタン) 各種代金お支払い マルチペイメントサービス 【お客様番号】【確認番号】を入力	 【お客様番号(11ケタ)】【確認番号(5ケタ)】 代金支払い 各種代金お支払い 番号入力画面に進む 【お客様番号】【確認番号】を入力	 【オンライン決済番号(11ケタ)】 セイコーマート デイリーヤマザキスリーエフ 店頭端末クラブステーションへ インターネット受付各種代金お支払い 【オンライン決済番号】を入力
---	--	--	--	---

店頭端末機より出力される「申込券」(受付票)を持って、30分以内にレジでお支払いください。

※店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。

(2) 金融機関ATM (ペイジー) **現金支払** **キャッシュカード**

右側のペイジーマークが貼ってある金融機関のATMで納入できます。
利用可能な金融機関については、以下のサイトで確認してください。



http://www.well-net.jp/multi/financial_list/

例：ゆうちょ銀行、みずほ銀行、三菱東京UFJ銀行、三井住友銀行、りそな銀行など
※1回の出願につき総額10万円を超える場合はキャッシュカードをご利用ください。
※コンビニ設置のATMではお支払いできません。

(3) ネットバンキング **口座振込**

(ペイジー・ネット専業銀行)

ペイジーマークのある都市銀行、地方銀行、信用金庫、農協などのネットバンキングの利用が可能です。
また、楽天銀行、ジャパンネット銀行、住信SBIネット銀行、じぶん銀行でも納入できます。

【お支払手順】

「税金・料金込み」を選択
収納機関番号に【58021】と入力
【お客様番号】【確認番号】を入力
支払方法を選択(現金またはキャッシュカード)し、お支払いください。

【お支払手順】

出願登録完了画面上の「ネットバンキングでの支払いに進む」ボタンをクリック
支払い先金融機関を選択し、画面の指示に従ってお支払いください。

Step 6

書類の郵送

郵送期限：出願期間最終日の消印有効

角2封筒に宛名ラベルを貼付*1もしくは手書き*2で必要事項を記載して、簡易書留・速達で郵送してください。

【郵送先】 〒790-8578 松山市文京町4-2
松山大学 入試部入試課 インターネット出願係 行

※1 宛名ラベル

速達		790-8578										
切手												
愛媛県松山市文京町4-2												
松山大学 入試部 入試課												
インターネット出願係 行												
<table border="1"> <tr> <td>出願する科目の記入欄に印を記入してください。</td> <td>印欄</td> </tr> <tr> <td>姓名(姓)を記入</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>一般公募推薦編入</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>一般編入</td> <td></td> </tr> <tr> <td>編入学(業)</td> <td></td> </tr> </table>			出願する科目の記入欄に印を記入してください。	印欄	姓名(姓)を記入	○	一般公募推薦編入	○	一般編入		編入学(業)	
出願する科目の記入欄に印を記入してください。	印欄											
姓名(姓)を記入	○											
一般公募推薦編入	○											
一般編入												
編入学(業)												
出願番号：658298												
以下の書類を封入していることを確認してください。												
<input type="checkbox"/> 写真1巻 <input type="checkbox"/> 卒業(見込)証明書1枚 <input type="checkbox"/> 成績証明書1枚 <input type="checkbox"/> 推薦書1枚 <input type="checkbox"/> 志望理由書1枚												
簡易書留	経済学部 経済学科	〒790-8578 愛媛県松山市文京町4-2										
	一般公募推薦編入学試験	マツヤツ タロウ										
		松山 太郎										
		〒000-0000										
		〇〇県〇〇市〇〇町〇〇〇〇										
		〇〇〇〇編入学試験〇〇〇学部										

※2 手書きの場合(記入例)

790-8578	
〒790-8578 松山市文京町4-2	
松山大学 入試部入試課 インターネット出願係 行	
出願番号：000000	
マツヤツ タロウ	記載する内容
松山 太郎	【郵送先】
〒000-0000	【出願番号】
〇〇県〇〇市〇〇町〇〇〇〇	【氏名(漢字・カナ)】
〇〇〇〇編入学試験〇〇〇学部	【本人住所】
	【出願入試制度・出願学部】

送付時の注意事項

出願番号1件につき封筒1枚を使用してください。
(1枚の封筒に複数件の出願番号の出願書類を同封しないでください。)

出願登録完了時や入学検定料の入金完了時に完了通知メールを配信します。また、登録者には入学試験開始時刻の変更措置等の案内をメール配信します。

なお、スマートフォンや携帯電話のメールアドレスを登録する場合は、配信元が「@univ-jp.com」のメールを受信できるように設定してください。

※配信元アドレスへの返信はできません。

以上で出願完了です。後日受験票が届きます。

お問い合わせ

出願期間中に限り、出願登録方法および支払方法に関するヘルプデスクを開設する予定ですので、お電話にてお問い合わせください。

■インターネット出願ヘルプデスク

TEL：050-3786-5124 受付期間：出願期間中の10：00～18：00

なお、試験科目や入学検定料等に関しては、入試課までお問い合わせください。

■松山大学入試部入試課

TEL：089-926-7139 受付期間：8：30～17：00 ※土日祝日を除く

合格発表

合格発表日

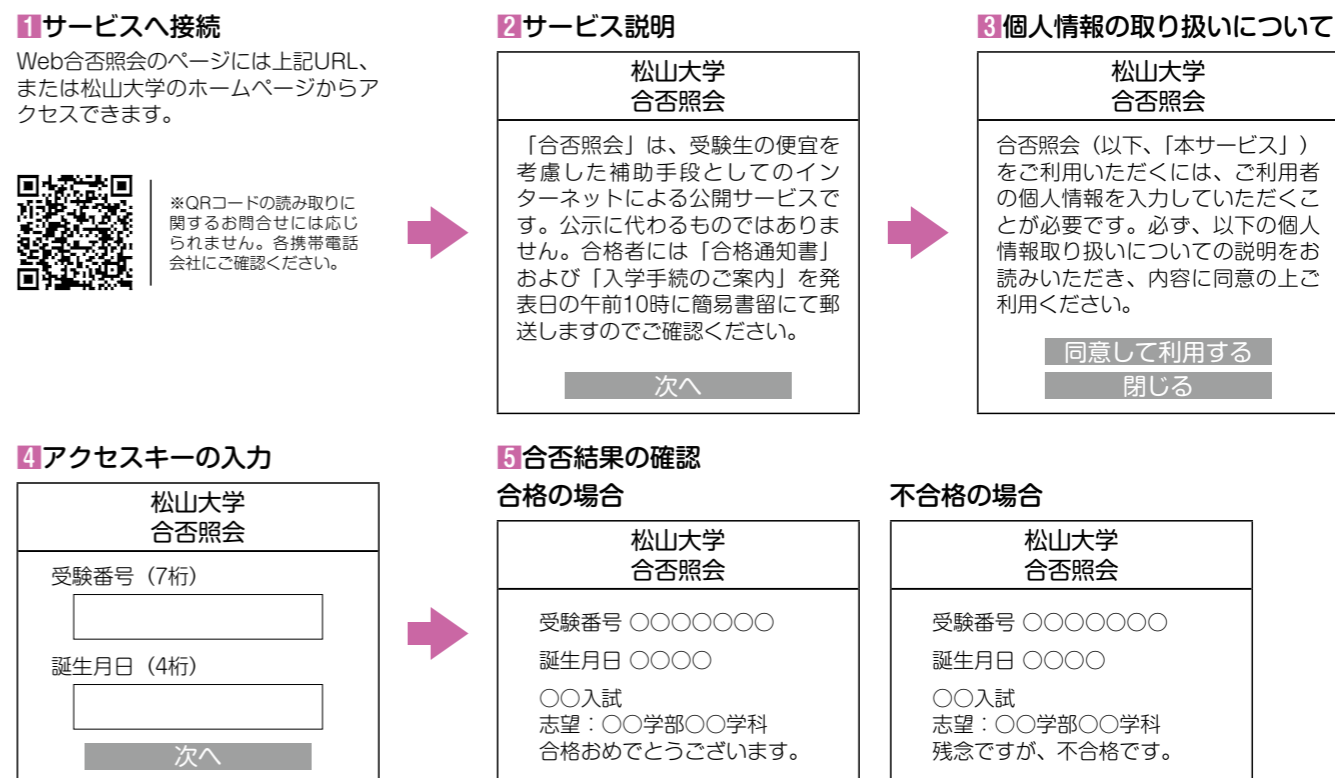
入試制度	合格発表日
一般公募推薦編入学	2017年11月29日(水) 10:00
一般編入学	
編入学（薬学部）	[11月入試] 2017年11月29日(水) 10:00
	[2月入試] 2018年2月19日(月) 10:00

- （1） 本学所定の掲示板（P13を参照）に合格者の受験番号を掲示します。
- （2） 合格者には「合格通知書」および「入学手続のご案内」を簡易書留にて郵送します。合格発表日の午前10時に発送しますので、地域によっては発表日の翌日または翌々日に到着することがあります。
- （3） 電話による可否の問い合わせには一切応じておりません。

Webによる可否の確認方法

URL <https://www2.univ-jp.com/gokaku/matsuyama-u>

「合否照会」は、受験生の便宜を考慮した補助手段としてのインターネットによる公開サービスです。公示に代わるものではありません。合格者には「合格通知書」および「入学手続のご案内」を発表日の午前10時に簡易書留にて郵送しますのでご確認ください。



合否照会利用可能期間 合格発表日の午前11時から48時間利用可能です。

【注意事項】

- インターネットに接続されたパソコン、スマートフォン、携帯電話からご利用できます。ただし、暗号化通信（SSL）が可能な機種に限りです。
- サービス開始直後は、アクセスの集中により表示されにくくなる場合がありますのでその場合は時間を置いてからご利用ください。
- 操作方法や表示された結果などについてのお問い合わせには一切応じかねます。
- 「誤操作」、「見間違い」等による入学手続き期間終了後の入学手続きは認められません。
- このサービスでは、日本ペリサインのデジタルIDによるセキュリティ保護にて、ログイン情報や個人情報などは全て暗号化されて送信されます。
- 本システムは追加合格発表には対応しておりません。追加合格については本学ホームページでご確認ください。
- 画面はイメージであり、実際の画面とは異なる場合があります。

受験票の送付

- ①「受験票（はがき）」は簡易書留で送付します。
- ②出願受付期間最終日の5日後までに届かない場合は、入試課までご連絡ください。
- ③氏名・住所については出願登録の際に入力したデータが印字されます。氏名（漢字）で、電算処理において表記できない文字は、文字を置き換えるか、カタカナ等で表記する場合があります。
- ④記載事項に誤りがあれば、至急入試課（TEL：089-926-7139）までご連絡ください。

受験上の注意事項

- （1） **試験場の下見**
試験教室割当は、試験前日の午前10時頃から掲示します。（掲示場所はP13参照）
なお、下見時には、**建物内に入ることはできません。**
また、試験前日および試験当日の車の乗り入れは認めていません。
- （2） **試験当日の試験室への入室**
①**試験開始後の遅刻は認めません。**
②試験開始20分前より受験に関する説明を行います。受験者は決められた試験室に入室してください。
③試験室では、机の上に受験番号を表示しています。受験者は自分の番号の席に着き、受験票を番号札の手前においてください。
④試験当日は、当該学部の受験票を必ず携帯してください。万一忘れた場合は、入試本部へ申し出て再発行を受けてください。
- （3） **筆記具等**
①筆記具は**HBの黒鉛筆**に限ります。（シャープペンシル、ボールペン、万年筆、色鉛筆は使用できません）
②プラスチック消しゴム、鉛筆削りを必ず持参してください。
③下敷の使用は認めません。ただし、机の状態が悪い場合は監督者の判断により認めますので、その場合は申し出てください。
④筆記具、時計等の貸し出しは行っていません。各自で忘れずに持参してください。
- （4） **試験時間中の注意事項**
①チャイムは鳴りませんので、試験の開始・終了は監督者の指示に従ってください。
②問題冊子等は監督者が試験開始の指示をするまで開いてはいけません。
③試験時間中に使用すると不正行為となる電子機器類（電子辞書、携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末、ICレコーダー等）の電源およびアラーム機能は必ず切ってかばんの中に入れてください。試験時間中にこれらを身につけていたり手に持っていたりすると、不正行為となることがあります。
④試験時間中の途中退室はできません。ただし、用便等の場合は監督者が付き添い、一時退室および再入室を認めます。
※**審査を1つでも欠席した場合は、当該学部の試験は全て欠席扱いとします。**
なお、最初の審査を欠席した場合は、それ以降の受験はできません。
- （5） **入学試験開始時刻の変更措置**
気象状況の悪化等により入学試験の開始時刻を繰り下げる場合は、松山大学ホームページ（<http://www.matsuyama-u.ac.jp/>）およびメール配信（メールアドレス登録者）にてお知らせします。
- （6） **昼食**
大学内カルフル1階のカフェテリアを営業しています。
営業時間：午前11時～午後1時

入学手続

本学では、以下に示すすべての入学手続を行った者に対して入学を認めます。遺漏の無きようご注意ください。

なお、期限を過ぎての手続は、いかなる理由があっても認めません。

入学手続時納付金を期限までに納入した者には、入学手続書類を2月上旬に送付します。入学手続の詳細については、「合格通知書」に同封の「入学手続のご案内」を参照してください。

入学手続時納付金

経済・経営・人文・法学部：計590,000円（入学金200,000円 授業料・教育充実費（前期分）390,000円）

薬学部：計1,200,000円（入学金200,000円 授業料・教育充実費（前期分）1,000,000円）

入学金と授業料・教育充実費（前期分）を一括して納入してください。

①納付金は、合格発表日から以下に記載の期限までに納入してください。

②納付金納入は、すべて銀行振込です。本学所定の振込依頼票を使用して期限までに最寄りの銀行の窓口で電信扱いにより納入してください。（ATMは不可）

③一度納入された入学金は、いかなる理由があっても返還しません。

やむを得ない理由により入学を辞退する場合は、2018年3月31日(日)までに入学辞退の手続を行ってください。期日までに所定の手続を行った場合に限り、授業料・教育充実費についてのみ返還します。

詳しくは、合格者に送付する「入学手続のご案内」を参照してください。

なお、期限を過ぎての手続は、いかなる理由があっても認めません。

各種入学手続締切日

入試制度	入学手続時納付金 納入締切日	入学手続書類 提出締切日
一般公募推薦編入学	2017年12月15日(金) 15:00	2018年3月23日(金)
一般編入学		
編入学（薬学部）	[11月入試] 2017年12月15日(金) 15:00	
	[2月入試] 2018年3月8日(木) 15:00	

学費・諸費年額（単位：円）

	【経済・経営・人文・法学部】		【薬学部】	
	入学初年度	2年目以降	入学初年度	2年目以降
	入学手続時	後期(9月)	入学手続時	後期(9月)
入学金	200,000	-	200,000	-
授業料	305,000	305,000	800,000	800,000
教育充実費	85,000	85,000	200,000	200,000
合計	590,000	390,000	1,200,000	1,000,000

* 在学中に授業料・教育充実費の改定を行った場合は、改定後の授業料・教育充実費を適用します。
 * 学費の他に諸会費等委託徴収分として、入学初年度44,660円（薬学部は46,840円）、2年目以降20,000円程度が必要です。
 * 薬学部の授業料には、学内での実験・実習費や医療現場での長期実務実習費を含みます。

ノート型パソコン購入について（経済・経営・人文・薬学部）

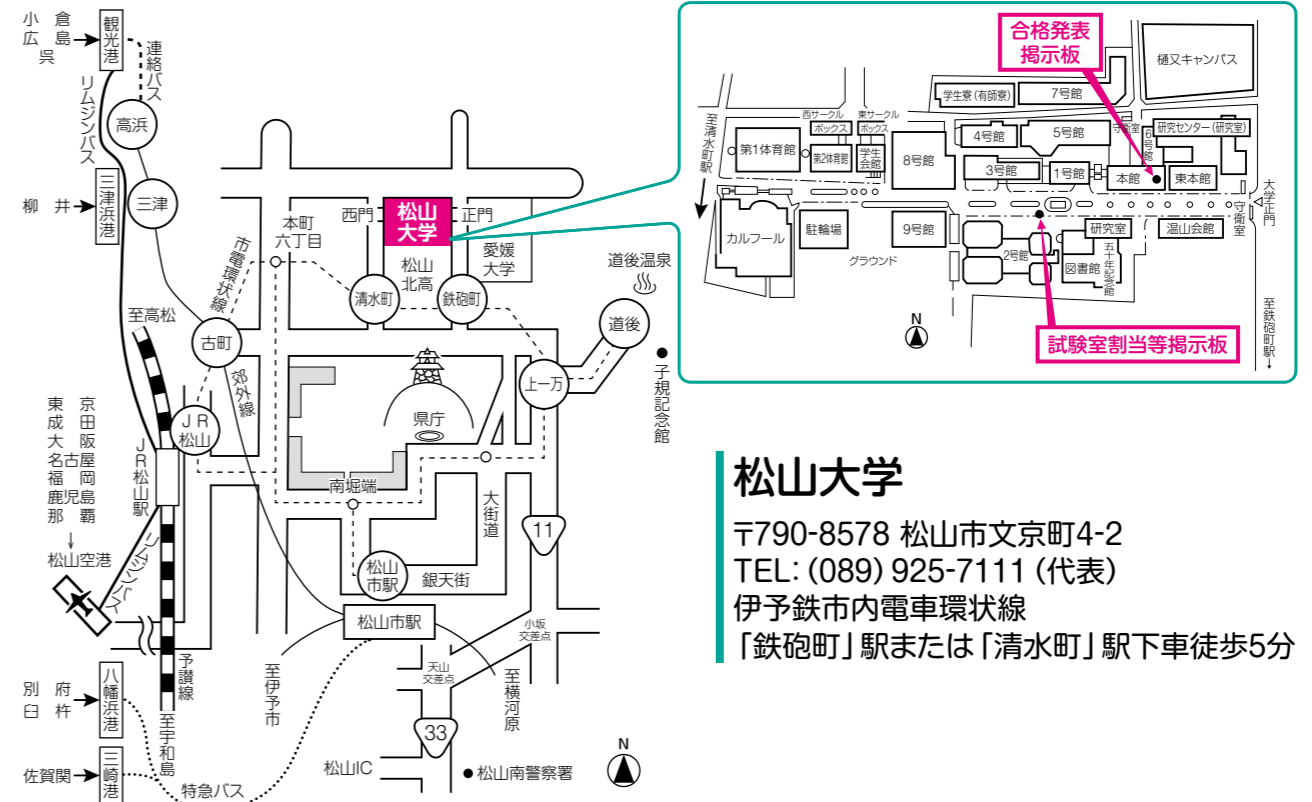
本学では、急速に進展する高度情報化社会に適應できる人材を育成するため、情報教育を積極的に推進しています。そのため、経済学部・経営学部・人文学部・薬学部の皆さんには、ノート型パソコンを所有していただき、必修科目「ITスキルズ」等での実習に活用いただくとともに、学内LAN（無線LANを含む）を利用できる学習環境を整えていただきたいと考えております。

ノート型パソコンは、本学指定のマイクロソフト社製のOS環境と、ウィルス対策ソフトの搭載が条件となっております。この条件を満たすノート型パソコンを既にお持ちの方は、改めて購入される必要はありませんが、お持ちでない方は、情報教育をスムーズに進めていくためにも、上記の条件を満たすパソコンまたは松山大学推奨パソコンをご購入くださいますようお願い申し上げます。

入学手続をされた方には、2018（平成30）年2月上旬より、推奨パソコンのご案内を郵送いたします。

【参考】2017（平成29）年度 松山大学推奨パソコンの本体価格 133,000円（税込み）

試験会場



松山大学

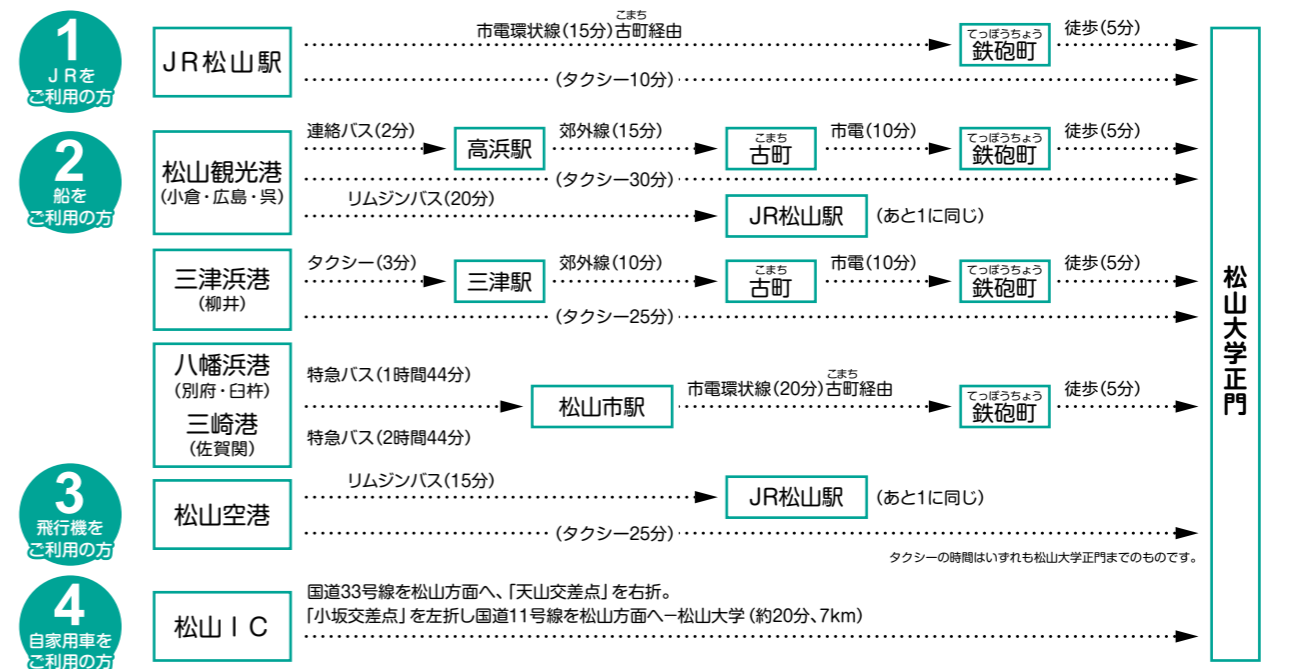
〒790-8578 松山市文京町4-2

TEL: (089) 925-7111 (代表)

伊予鉄市内電車環状線

「鉄砲町」駅または「清水町」駅下車徒歩5分

松山大学までのアクセス



受験宿泊ホテルのご案内

松山大学生生活協同組合は、受験されるみなさまが安心して受験できるよう、宿泊所のご紹介をさせていただきます。

ご紹介しているホテルは大学から徒歩5分程度のため、移動も簡単です。

宿泊予約受付期間：2017年10月16日(月)～11月1日(木)（薬学部編入学試験 [2月入試] は2018年1月5日(金)～1月30日(火)）

受験宿泊手配・住まい探し・教材手配など大学受験・入学準備は、松山大学生協運営サイト「Vsign」が大変便利です。
 URL: <http://vsign.jp/matsuyama>



愛媛県知事登録旅行業3-94号
 総合旅行業務取扱管理者：清水芳子



松山大学 入試部 入試課

〒790-8578 松山市文京町4-2

☎089(926)7139

☎0120-459514 (入試課直通)
しこくこいよ

<http://www.matsuyama-u.ac.jp/>

2017年6月1日発行